

墨少連だより

墨田区少年団体連合会広報誌

NO. 67

発行 墨田区少年団体連合会
編集 調査広報委員会
TEL 090-5327-4886

墨少連結成50周年を迎えて

活性化事業を拡充して子ども会を支援します！

墨田区少年団体連合会
会長 坂井正廣

平成27年5月、墨田区少年団体連合会は結成50周年を迎えることができました。

昭和40年5月、当時の教育委員会・青少年委員の皆様方の多大なるご尽力により百十一団体が集結し連絡協議会として結成され、昭和46年頃には百六十八団体が加盟されたと同っています。結成以来今日まで、歴代会長をはじめ関係役員の方々、関係する諸団体の皆様方には多大なるご支援・ご協力を賜りましたこと心より敬意を表し感謝申し上げます。

さて、結成当時の昭和40年頃と現在とでは、子どもたちを取り巻く社会環境は大きく様変わりしています。唯一変わっていないのが、親が子供のことを思う気持ちや地域の大人が子どもたちを見守り思う気持ちかと思



います。子どもたちが社会性を身につけて健やかに育つためには、さまざまな地域体験を通して、子ども同士の異年齢交流や大人との交流の中で「多くの人と人との交流することの素晴らしさ・目的を達成した時の感動を共有する喜び」を体感することが大切と言われています。これらの交流を促進する役割として、子ども会に大きな期待が寄せられています。地域によってはさまざまな課題があり、活動が難しくなっている地域もあると聞いています。

そうした課題の解決策の一つとして、「子ども会活性化事業」を通してすみだの子どもたちに関わりのある諸団体の皆さまと連携を密にして「地域の課題に即した活動」の展開が必要と強く感じています。

今年度の子ども会活性化事業では、参加する子どもたちが増え、それぞれの地域の中で「大人と子どもとの交流・子ども同士の交流」が活発になされていることがうかがわれます。今後も活性化事業を拡充し地域の子ども会活動を巡回支援して、子どもたちに「人との関わりの中



役員一同心新たに51年目のスタートを切ります

課題を解決する力、未来を切り開く力」を醸成する手助けをしていきたいと思っています。

今後とも、皆様方の力強いご指導とご支援をよろしくお願い申し上げます。

記念誌を発売！

結成50周年を記念して、当連合会が今日まで歩んできた軌跡や加盟子ども会の活動紹介などをまとめた、結成50周年記念誌を発売いたしました。

ホームページにも掲載していますので、ぜひご覧ください。

子ども会活性化事業

夏休み自然を満喫 一泊二日少年キャンプ

7月19日から一泊二日で、茨城県立大洗こどもの城で、少年キャンプを行いました。

参加者・スタッフ合わせて百名と大世帯でしたが、自然を満喫してきました。

初日の海遊びでは、波とたわむれ、キャーキャーと子どもたちの歓声が聞こえてきました。

野外炊飯ではカレー作りをし、新割り、火起こし、野菜切りと初めて経験することも多く興味津々。特に新割りでは、ナタをおさるおさる持ち、薪が割れた時の顔がとても輝いていました。

夜は、キャンプファイヤー、ナイトハイクと続き、盛りだくさんのプログラムでしたが、子どもたちは元気いっぱい(低学年の子どもは少し疲れたかな)。

翌日は、朝の集い、追跡ハイキングを行いました。

帰りのバスでは、疲れて寝てしまおうと思いきや元気元気。来年もまた参加したいとの声も聞かれうれしく思いました。

子ども会育成者、ジュニア・リーダー、青年協力会の皆さま、ご協力ありがとうございました。(武川つづみ)



歴代最高記録更新！ 第6回ロープジャンプX 墨田区大会

ロープジャンプXの良いところは、子どもたちが自分たちで考え練習を重ね、本番では集中力を発揮して、目標とする回数を達成しようとするプロセスだと思えます。

今年は、たまたま優勝したチームの予選を審判しました。

本番がはじまる前は、この日最初のチャレンジということもあり緊張している様子でしたが、いざはじまってしまうと、どんどん回数を積み重ねていきなり高得点ができました。その後も跳ぶ人数を変えたり、跳ぶ位置を修正したりしながら好結果を出していました。大会に向けて、跳び方の工夫など考えながら、たくさん練習をしてきたのが想像できます。これは、今回の参加チーム全般に感じたことです。

ロープジャンプXの大会も今回で6回を数えますが、指導している育成者の方々の努力のおかげで、年々意識が高まってい



飛べ三吾4年ファイヤー

バドミントン大会

今年は過去最高の43チームが参加しました。

選手の子どもたちはもちろん保護者や学校の先生方も皆真剣で、こちらも気が引き締まる思いで運営に当たりました。

技量に差はあるものの試合前後にきちんと挨拶をし、負けていても途中で投げ出さずに最後までやりぬく姿は立派でした。

日ごろの練習・指導の賜物です。こういった活動がさらに盛り上がり、来年も多くの子どもたちに参加して欲しいです。(清水宏)

るよう感じます。今後も子どもたちが楽しんで成長できる大会になるように願っています。(小澤裕二)

大会結果

男子の部
優勝 菊川JrバドミントンB
第二位 梅若ゴット
第三位 みどりっ子バドA
第三位 梅若UW



菊川JrバドミントンB

女子の部
優勝 東吾・立吾 さくらC
第二位 東吾・立吾 さくらC
第三位 八広A
第三位 隅田B



東吾・立吾 さくらC

墨少連この一年

- 墨少連総会 5月30日(土)
- 結成50周年記念式典・祝賀会 6月27日(土)
- 少年キャンプ 7月19日(土) 20日(日)
- 育成者研修会 9月26日(土)
- すみだまつり・こどもまつり 10月3日(土) 4日(日)
- 江東五区少年団体代表者会議 10月24日(土)
- ロープジャンプX 墨田区大会 11月15日(日)
- 新年会 1月31日(日)
- スポーツ大会 2月21日(日)
- 墨少連月例会議 各月毎

第6回ロープジャンプX！ 墨田区大会結果

優勝	飛べ三吾4年ファイヤー (第三吾婦小)
予選	2,244P (11人×204回)
決勝	2,706P (11人×246回) (歴代1位)
合計	4,950P

第2位 ロープジャンプZ (菊川小)

予選	1,728P (8人×216回)
決勝	1,584P (8人×198回)
合計	3,312P

第3位 ゲッツ三吾アマナッツ (第三吾婦小)

予選	1,320P (10人×132回)
決勝	880P (10人×88回)
合計	2,200P

ロープジャンプX記録会で歴代2位記録が誕生！
菊小ジャンプZ 2,576P (8人×322回)

◎歴代記録は、ホームページに掲載しています。

平成28年度の活動予定

- 少年キャンプ 平成28年8月6日(土)、7日(日)
- 第7回ロープジャンプX墨田区大会 平成28年11月13日(日)
- バドミントン大会 平成29年2月19日(日)

※日程は変更になることがありますので、予めご了承ください。

◆墨少連(ぼくしょうれん)とは？

墨少連とは、墨田区少年団体連合会の略称です。当連合会は、加盟子ども会との連絡調整を図り、子ども会の活性化事業や、ジュニア・リーダーの育成、安全共済会の運営などを行っています。



ジュニア・リーダー派遣報告 子ども会にJLを派遣しています！

墨少連副会長兼育成委員長

金居 真澄

ジュニア・リーダーの実践的な活動の場として派遣があまりありません。

依頼に応じて地域に出向き、子ども会行事の運営に参加したり、墨少連行事のお手伝いをしています。

内容の多くは、歓送迎会やクリスマス会、PTAのフェスティバルなどでレクリエーションやゲームの指導、また野外炊飯の



その他、10月に行われる「子どもまつり」では、バルーンやクラフト作り、場外のフワフワぞうさんでお手伝いをしています。

平成27年度 ジュニア・リーダー派遣実績

- 1 業平一丁目若竹子供会（新入生歓迎会）
- 2 太平二丁目若草子供会（新入生歓迎会）
- 3 八広地域プラザ運営協議会（宿泊体験と防災体験）
- 4 東向島宮元町会（お泊まり会）
- 5 第四吾嬬小学校PTA（四吾小親子縁日）
- 6 東駒形四丁目子ども会（お泊まり会）
- 7 梅若小学校PTA（梅若フェスタ）
- 8 一寺・言問を防災の町にする会（カエルキャラバン）
- 9 八広六西子ども会（クリスマス会）
- 10 東駒形三丁目わらべ会（クリスマス会）
- 11 立花吾嬬の森小学校PTA（迷路）
- 12 東駒形三丁目わらべ会（豆まき会）
- 13 八広小学校PTA（迷路）
- 14 堅中地区育成委員会（ロープジャンプ記録会）
- 15 八広六西子ども会（歓送迎会）
- 16 墨田区教育委員会（レクリエーション）
- 17 墨少連（墨少連50周年記念式典）
- 18 墨少連（少年キャンプ）
- 19 墨少連（こどもまつり）
- 20 墨少連（江東五区少年団体代表者会議）
- 21 墨少連（吾嬬の里フェスタ）
- 22 墨少連（ロープジャンプX墨田区大会）
- 23 墨少連（バドミントン大会）

ジュニア・リーダーとは

ジュニア・リーダーとは子どもの指導やお世話をする中学生・高校生のことです。最低限必要なマナーやコミュニケーション能力、集団をまとめる技術等を身に付け、子ども会の活動を楽しく盛り上げます。

巨大？迷路の貸出

子どもに大人気！約十メートル四方の迷路の貸出しをしています。子ども会行事でぜひご利用ください。



育成委員会

育成委員会では、ジュニア・リーダーの育成、子ども会への派遣を行っています。研修カリキュラムの立案から研修会の開催まで、ジュニア・リーダーに関わる楽しい委員会です。

研修委員会

研修委員会は、子ども会の育成者を対象とした「育成者研修会」の開催や墨少連役員を対象とした研修を行っています。

各専門委員会から

安全会運営委員会

墨少連では各子ども会の皆さまが安心して活動を行って頂くため、安全会運営委員会が窓口となり安全共済会に加入して頂いています。



平成27年度JL修了生

今年度は二名のジュニア・リーダーが六年間の研修を修了しました。

修了生
木下 義春 さん
木下 忠志 さん

調査広報委員会

調査広報委員会は、「調査」と「広報」を担当しています。主に各行事に参加して、カメラマンとなり写真撮影を行っています。

広報誌は年に一度の発行ですが、ホームページではよりリアルタイムで活動内容を知ることができます。来年度以降は、ホームページでの情報発信をより充実させていく予定です。時々、見に来てくださいね。



この一年を振り返って

墨少連副会長 稲垣 康充

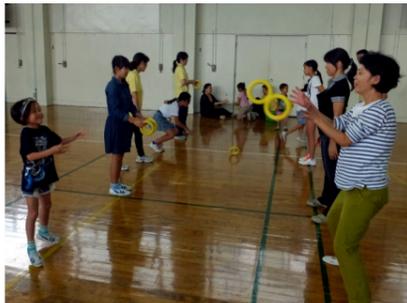
日ごろより墨少連の活動に、ご理解ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。今年度は、五十周年記念式典がスタートとなりましたが、当日は公私共に多用の中にもかかわらず、山本区長様をはじめ、加盟子ども会の皆様方にも多数ご列席を頂きましたこと、この紙面をお借りして、厚く御礼申し上げます。

編集後記

墨少連に入って二年目、今年度から調査広報委員長になり、初めての広報誌の作成。まだまだわからないことだらけですが、墨少連の活動をより多くの人に知っていただきたいの思いを込めて「墨少連だより」を発行しました。

近年休刊していましたが、調査広報委員長に選出されたとき「今年度は広報誌を発行します」と宣言してしまったことが運の尽き。年明けから紙面づくりをはじめ、役員のみなさんの協力のおかげでなんとか無事に発行できました。感謝。

調査広報委員長 伊藤 英司



各子ども会では、子ども会活動が安全に行えるように、KYT（危険予知トレーニング）を行って頂き、事故防止に努めて頂きますようお願いいたします。会員の皆さまが安心して活動できるように、今後もサポートしていきます。

墨少連加盟子ども会
83団体 7,999人
(平成28年3月1日現在)